

[illegible]

1. 合格ラインについて、特に記載の無いものは、60点以上を合格とします。

学習の手引き（５Ｂ 実験計画法）

演習室でExcelを使用して、演習問題を行いながら回帰分析法を用いたタグチメソッドによるデータ解析の習得を図る。

第1週

これまでに学んだ統計、検定の復習を行い、タグチメソッドについてのオリエンテーションを行う。

第2週

タグチメソッドの成功例に基づき、タグチメソッドを用いてデータの解析を行うために必要な因子や用語等の説明を行い、Excelを活用して回帰分析を行う準備をする。

第3～4週

2つの要因からの「単回帰分析」、要因が増えた場合の「重回帰分析」を説明した後、Excelを用いた演習問題で「単回帰分析」、「重回帰分析」を行う。

第5週

タグチメソッドで取り扱うことができる、定量的でない定性的なデータに関して、解析の方法の説明と演習を行う。

第6～7週

タグチメソッドの静特性のS/N比の計算、直交表への割付の説明と演習を行う。空調機の騒音の低減とコーヒESHOPの顧客満足度の向上を例に用いて、分析方法の説明と演習を行う。

第8～9週

静特性の解析で用いた「5分を刻む砂時計の開発」に基づき、「あらゆる時間に対応する砂時計の開発」に拡張するための動特性に関する分析方法について説明を行う。